

子ども・若者未来基金に ご寄附いただいたみなさまへ 基金活用事業のご報告

温かいご支援ありがとうございます

平素より、本市の児童福祉行政に格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

また、皆様におかれましては、これまで「子ども・若者未来基金」へのご寄附を頂きまして、誠にありがとうございます。

平成29年12月の基金創設以来、大変多くの方にご寄附をお寄せいただきました。

皆様の温かい気持ちに心より感謝申し上げます。

いただいたご寄附は、次代を担う子どもたちのために活用させていただきます。

今度とも、ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

令和5年8月
相模原市 こども・若者政策課



基金を活用した事業をご紹介します

給付型奨学金

令和4年度充当額
42,365,200円

経済的理由により、高等学校等への修学が困難な人への修学を奨励するため、返還不要の「給付型奨学金」を給付しました。

対象となった高校生、保護者からお礼の声が届いていますので、ほんの一部ですが、ご紹介させていただきます。

<保護者から>

奨学金制度が無かったら、娘は自分が希望する高校への進学は難しかったと思います。娘は中学在学中から将来の夢が明確になっていたので希望を優先させてやりたい気持ちは親として当然ありましたが、金銭面を考えると本当に心苦しく生活できるだろうかと真剣に悩みました。学びたい子供が家庭の事情で進学を諦めるのは辛いです。

ご寄付をしていただいた皆様のご協力に感謝の気持ちを忘れず、社会に出たら貢献できる大人になって欲しいです。



<保護者から>

コロナの影響、ロシア、ウクライナ問題もあり、物価も上昇していて、家計に余裕はありませんが、子供たちがよそのご家庭と変わりなく皆と同じく平等に学校生活が送れています。本当にありがとうございます。ご支援してくださった皆様に感謝でいっぱいです。

<保護者から>

コロナなどで収入も少し減ってしまったので、相模原市奨学金はとても助かっています。学費以外の出費や部活動にかかるお金、文房具や本を購入するためのお金など、その都度足りない出費に対して使っています。子供の学校生活のために役立っています。ありがとうございます。

<保護者から>

県立高校に進学しても、やはりお金は色々な場面でかかってきます。シングルマザーで働いているものの、予期せぬお金がかかることも多く、奨学金を頂けることはとても有り難いことだと思っております。その皆様の気持ちを踏みにじることなく、一生懸命何事にも取り組み、無事卒業まで通えたら良いと思います。ありがとうございます。

<保護者から>

ひとり親家庭のため、収入が低く不安になることも多いですが、このような奨学金制度のおかげで子供には十分な教育を得ることが可能となっています。心より感謝致しております。

<高校生から>

私も大人になったら真面目にお勤めをして納税の義務を果たし、未来の子供たちがのびのびと学ぶことができる環境づくりに貢献していきたいです。

<高校生から>

奨学金があることで金銭面で悩むことなく普段の学校生活や部活動にも楽しく参加出来ています。本当に感謝しています。

<高校生から>

支援していただきありがとうございます。これからも勉強も頑張っていきたいです。将来、何らかのかたちで支援していただいたことをお返しできるよう、これからも努力していきたいと思えます。

<高校生から>

高校でできた友達は、学校で教わった勉強と同じくらい、これから先の人生に大切な財産だと思っています。このような機会を与えていただけたことをとても有り難く思っています。

セカンドブック事業

令和4年度充当額
1,122,858円

お子さんと保護者が信頼関係を深め、健やかな心の成長を育むとともに、更なる読書習慣へつながるきっかけづくりとなるよう、2歳6か月を迎えるお子様に絵本をプレゼントします。ほんの一部ですが、絵本を受け取られた保護者からの声をご紹介します。

仕事で忙しく、図書館に行ったり、絵本を買うこともあまりなく、家庭で絵本に触れる機会があまり持てないので、絵本をもらえて嬉しいです。

このようなプレゼントがあるととても嬉しいし、子どもへもっと絵本を読もう、一緒に遊ぼう、もっと関わろうと思うきっかけになり、とても良いと思います。

サードブックも欲しいです！0歳の頃から絵本が大好きな息子なので読んであげられる間は読み続けたいと思っています。この度は本当にありがとうございました。

健診を受けて絵本のプレゼントを頂けるのは大変うれしく思います。

成長の喜びを感じるとともに年齢に合った絵本がどんなものかを知れて読むことが出来て楽しいです。

ぜひ、今後も続けてほしいです。



社会的養護自立支援事業

令和4年度充当額
2,640,000円

児童養護施設等（里親委託を含む）に入所している子どもが、将来自立した社会生活を送れるよう、入所中から退所後の一定期間、自立に向けた支援を行います。

基金は、学習塾代や大学等進学奨学金に活用しています。ほんの一部ですが、給付金を受け取られた生徒たちからの声をご紹介します。



給付金があることで、必要な教科書を買うことが出来ました。私のようにお金に困って必要な教科書も買えない人がいると思うので、今後も続けて欲しいです。本当に感謝しています。

体調面でバイトをすることも難しく、学費を工面することが大変でした。

給付金があることで、学費の支払いが安定し、生活にも余裕を持つことができました。

また、教科書も購入することができ、勉強もはかどっているため、とてもありがたく感じています。

令和4年度 寄附実績

	件数	金額
個人	14件	1,224,420円
法人	21件	3,182,845円
団体	20件	1,810,538円
合計	55件	6,217,803円

基金残高(令和5年7月時点) 498,401,831円



皆様からいただきましたご寄附は、未来を担う子どもたちのために活用させていただきます。

お問合せ先
相模原市 こども・若者未来局 こども・若者政策課
TEL 042-769-8315

令和5年8月発行